

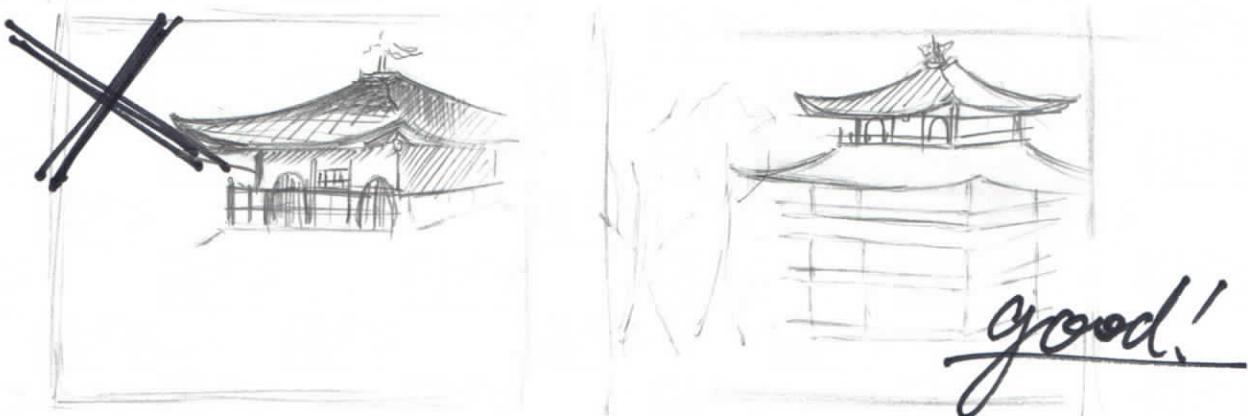
模写の描き方！～基本編～



ヒントその1「一か所を描きこむのではなく、全体の形を見る！」

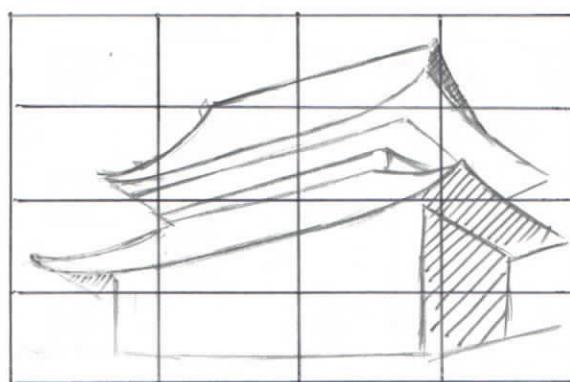
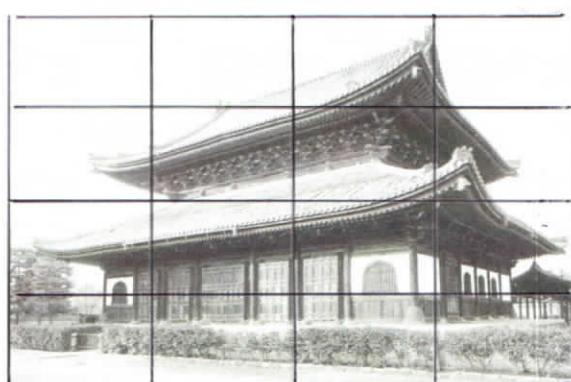
「絵を描き始めて、描き始めは上手に描けていたのに…」「あれ？。このままじゃ入らないぞ…」「まづい…思いのほか小さいぞ…」などという経験をしたことはないでしょうか？

絵の基本はどこか一か所から描きこんでいくのではなく、最初に全体の大まかな形を捉えるところから始まります！全体の大きさや、形のバランスを捉えてから描きこんでいくことが、上達への第一歩です！！バランスよく全体が描けるだけで不思議と素敵な作品になること間違いないです！



ヒントその2「形をとるときは線を引こう！」

形をとるときにモチーフを見て描いているもののなかなか形が合わない…というときに便利なのが「グリッド線」という補助線です。モチーフと描く枠に線を引き、形をとるときにどこに何があるのかを確認しながら描いていきましょう！



ヒントその3「とにかく、よく観察する！！」

「犬の絵を描きましょう！」という課題だと何となくかけるのに、「平等院鳳凰堂の絵を描きましょう！」だと「え…」とつまずいてしまう人が大半だと思います。難しいから。それももちろん理由の一つですが、一番の理由は「観察しきれていないため」です。

絵を描くときはモチーフをどれだけ観察し、特徴を捉えることができているかが重要になってきます。「絵を描く時間より、観察する時間が大切だ！」といつても過言ではないのでしっかり観察し、特徴を捉えましょう！